

# 博物館だより



でん いきみしよよう こんいとあしに まいどう くそく  
伝近藤勇所用 紺糸威二枚胴具足

16～17世紀頃

大本山国泰寺蔵(当館寄託)

高岡市太田に所在する臨済宗国泰寺派大本山・国泰寺所蔵の新選組局長・近藤勇(1834～68)所用と伝わる当世具足である。国泰寺、近藤共に親交のある旧幕臣・官吏の山岡鉄舟(1836～88)が幕府ともつながりのある同寺に寄進したものと伝わる。鉄舟のこの具足の入手経緯は不明だが、明治中期になっても朝敵とみなされていた新選組・近藤ゆかりの甲冑を東京周辺の寺院に寄進することを憚り、遠く高岡市の幕府ゆかりの国泰寺へ寄進したと考えられている。

兜(鉄錆地六十二間阿古陀形筋兜)や籠手にみられる「輪貫紋」は江戸幕府の小十人組(旗本)の合印であり、幕府関係の甲冑の可能性が考えられる。



利長くん

【2024年7月27日(土)～10月6日(日) 高岡市立博物館 特別展「開山国師生誕750年記念 国泰寺宝物展」を開催予定】

# 令和5年度の高岡市立博物館

## ◆常設展 「高岡ものがたり ー楽しく知ろう！ひらめき・ミュージアムー」

本展では、高岡市の歴史・民俗・伝統産業等について、適宜展示を充実させながら分かりやすく紹介しています。また高峰議吉別荘「松楓殿」関係資料展示室（新館第3企画展示室）も通年で開催しています。

### 【お宝コーナー】

今年度、本展示コーナーでは5つのミニ展示を行いました。「古城の桜」（会期：4/1～5/7）では、当館が所蔵する高岡古城公園などの桜に関わる資料を展示・紹介しました。「石川数正が裏切った！どうする家康？」（会期：5/20～9/10）では、今年放送のNHK大河ドラマ「どうする家康」という状況の史料で、当館所蔵の「天正13年(1585)11月28日付 徳川家康書状(北条氏規宛)」を16年ぶりに展示・紹介しました。「国泰寺のお宝② 西郷隆盛の書簡」（会期：9/30～11/26）では、高岡市太田の国泰寺（臨済宗国泰寺派大本山）所蔵資料の中から維新三傑の一人・西郷隆盛(1828～77)の書簡を展示・紹介しました。「新発見！高岡築城を許可する徳川秀忠書状（前田利長宛）」（会期：12/9～R6.2/12）では、新発見となる徳川幕府2代将軍・徳川秀忠から加賀前田家2代当主で高岡開町の祖・前田利長宛の、高岡城築城を正式に許可する書状を展示・紹介しました。3月16日より開催予定の「高岡の春」（～R6.5/12）では、当館収蔵資料の中から「春」をテーマに選んだ関連資料を展示・紹介します。



お宝コーナー「古城の桜」(4/1～5/7)



お宝コーナー「国泰寺のお宝② 西郷隆盛の書簡」  
(9/30～11/26)



お宝コーナー「新発見！高岡築城を許可する  
徳川秀忠書状(前田利長宛)」(12/9～R6.2/12)

## ◆企画展 その他の事業

館藏品展「昔の道具とくらし」（会期：4/1～7/9）では、当館が収蔵する衣・食・住などの古い生活道具類「民具」のほか、特集展示コーナーでは「嫁のれん」など（計68件76点）を展示・紹介しました。特別展「浮世絵に描かれた加越能 ～佐伯コレクションの世界～」（会期：7/29～10/9）では、富山県を代表する郷土の浮世絵コレクターである佐伯孝夫氏（福岡町在住）所蔵で、幕末に活躍した高岡市戸出出身の大関（当時最高位）階ヶ嶽龍右衛門などの相撲絵、初代広重が伏木を描いた貴重な風景画のほか、源義仲や佐々成政など越中ゆかりの武將絵など（計68件70点）を展示・紹介しました。企画展「富山新聞創刊100年記念 松原秀典展」（会期：11/2～R6.1/8）では、高岡市出身のアニメーター・松原秀典氏が作画監督・キャラクターデザインを手掛けた「この世界の片隅に」をはじめ、代表作でもある「サクラ大戦」、大ヒットした話題作「エヴァンゲリオン」シリーズの3作品に加え、高岡市観光大使「あみたん娘」などの原画やカラーイラストのほか、初出しの貴重なキャラクター設定資料など300点以上を展示しました。現在は館藏品展「昔の道具とくらし」（R6.2/3～）を開催中です（「ホーロー看板」を特集展示。次年度7月7日まで開催予定）。

講演・講習会では、郷土高岡に関わる様々な話題について各研究者よりご紹介いただく郷土学習講座（全3講）や伝統産業講習会「鉄瓶のお話と手入れ方法」（8/5）、特別展講演会（9/2）、古文書講座（9～11月。全6講）などを行いました。そのほか桜の開花時期にあわせた屋上開放「古城公園展望台」（3/31～4/2）、当館茶室「松聲庵」で行う呈茶の会（4/8,10/21）を開催するなど、今年度も多くの方々に博物館へご来館いただきました。



郷土学習講座「砺波平野の歴史と散居村の成立」  
(高原徹氏。6/24)



特別展「浮世絵に描かれた加越能  
～佐伯コレクションの世界～」(7/29～10/9)



企画展「富山新聞創刊100年記念  
松原秀典展」(11/2～R6.1/8)

## 新収蔵資料紹介（令和6年1月31日現在）

### ・購入（8件8点。購入順）

No	資料名称	点数	分類
1	年未詳6月3日付 前田利常書状(勝興寺光昌院宛)	1	歴史
2	弁当掛け紙（高岡駅・宮嶋商店「赤飯弁当」）	1	民俗
3	閑雲（真巖国常）賛，東山画《紙本墨画南極星図》	1	美術
4	閑雲（真巖国常）筆《絹本墨書般若心経》	1	美術
5	『展観目録』（林忠正旧蔵品売立目録）	1	歴史
6	引札「伏木湊川ノキワ 水戸半右衛門」	1	民俗
7	年未詳〔慶長14年(1609)〕5月1日付 徳川秀忠書状（前田利長宛）	1	歴史
8	堀川敬周筆《紙本彩色恵比寿図》	1	美術

### ・寄贈（57件321点。受入順）

No	資料名称	点数	分類	寄贈者	No	資料名称	点数	分類	寄贈者
1	砺波郡中保村文書	24	歴史	中保自治会	23	看板「福岡銅器製造所」	1	民俗	福岡良子氏
2	「富山県 都市地図 高岡市」	1	歴史	匿名希望	24	小型蓄音機（カメラフォン製）	1	民俗	内島宏和氏
3	「重要民俗資料 高岡御車山」リーフレット	1	歴史		25	プロジェクター（オパシス光学工業製、オパシス・スライドプロジェクター2型）	2	民俗	
4	「旅行の葉」（富山県立高岡高等女学校）	1	歴史		26	篠井竹の門等関連資料	14	美術	武田伸莊氏
5	『富山県名士録』	1	歴史		27	越中砺波郡行兼村 村御印	1	歴史	吉江 等氏
6	俳誌『オクヤマ』	17	歴史		28	越中砺波郡行兼村代肝煎仰付方願書	1	歴史	
7	俳誌『懸葵』（第4巻第12号，創作号・第11巻第11号）	2	歴史		29	伏見宮殿下染毫下賜等に付礼状	1	歴史	
8	絵葉書「伏木神社」	1	歴史		30	新潟県管下第20大区小4区砺波郡行兼村耕地見取絵図	1	歴史	杉本和明氏
9	絵葉書（伏木関係）	6	歴史		31	高岡市戸出旧家・杉本家文書	(一括)	歴史	
10	絵葉書「高岡関野神社」	1	歴史		32	高岡市御旅屋町・正村五平家資料	(一括)	歴史	(有)タイヨー
11	株券（高岡理化学工業(株)，高岡合板(株)）	9	歴史		33	賞状・証書類	(一括)	歴史	匿名希望
12	版本「細末昆布」	1	民俗		34	地券	(一括)	歴史	
13	真巖国常（雪莊）筆《七律》	1	美術		35	「新版東京大相撲写真番付」	1	歴史	
14	摂政官陸軍特別大演習視察写真	6	歴史		堀 正人氏	36	恩賜煙草	14	歴史
15	二番町 組合名簿	1	歴史	吉村良則氏	37	(慶長13~16年(1608~11))7月10日付 前田利長書状(篠原長次宛)	1	歴史	
16	ツブラ（飯櫃用）	1	民俗	竹村昌作氏	38	堀川敬周筆《紙本彩色四季山水図屏風》	2	美術	
17	薬箱	1	民俗	藤井理行氏	39	射水郡二上村字限絵図	17	歴史	匿名希望
18	ところてん突き	1	民俗	匿名希望	40	射水郡二上村山林地引図帳	15	歴史	
19	木村玄外作《乾漆皿》	1	民俗		41	射水郡西藤平蔵村・平野家文書	(一括)	歴史	浦田一郎氏
20	日中戦争に際し政府へ金売却に付き感謝状	1	歴史	加藤 孝氏	42	「高岡開闢由来記」（写）	1	歴史	匿名希望
21	高岡警察署施設社会奉仕会事業資金寄付領収証	1	歴史		43	西砺波郡福岡町大字三日市村地引絵図	1	歴史	大野自治会
22	高岡仏壇金具師・津田家資料	(一括)	民俗	津田興世氏	44	読売ニュース焼付版	228	歴史	調研センター(協賛)

※購入・寄贈資料の詳細は、『高岡市立博物館年報 第38号』を参照してください。

### 資料ご寄贈のお願い

当館では、絵図・古文書や古写真などの「歴史資料」、古い生活道具や農具などの「民具」や銅漆器など高岡の伝統産業に関わる資料を収集しています。これらの資料は後世に歴史や生活文化等を伝える貴重な「文化遺産」です。お持ちの方はぜひご寄贈いただきたくお願い申し上げます（高岡関係の資料に限らせていただきます）。

# 高岡市立博物館 スケジュール(予定) 2024年4月～2025年3月

イベントスケジュール	
展示	イベント・講座
4月 4/1 常設展「開国」 4/1 高岡藩士日記展 4/1 高岡藩の道具展	4/6 「呈茶の会ー博物館の松聲庵で抹茶を楽しみませんかー」
5月 5/1 常設展「開国」 5/1 高岡藩士日記展 5/1 高岡藩の道具展	
6月 6/1 常設展「開国」 6/1 高岡藩士日記展 6/1 高岡藩の道具展	6/8 郷土学習講座①「歴史地震に学ぶーとやまの災害とその教訓ー」
7月 7/1 常設展「開国」 7/1 高岡藩士日記展 7/1 高岡藩の道具展	7/27 特別展展示説明会①
8月 8/1 常設展「開国」 8/1 高岡藩士日記展 8/1 高岡藩の道具展	8/3 特別展講演会「越中の臨濟禪と国泰寺」 8/31 特別展展示説明会②
9月 9/1 常設展「開国」 9/1 高岡藩士日記展 9/1 高岡藩の道具展	9/5 古文書講座「初めての古文書教室」① 9/7 郷土学習講座「前田利長の病と治療」 9/19 古文書講座「初めての古文書教室」② 9/28 特別展展示説明会③
10月 10/1 常設展「開国」 10/1 高岡藩士日記展 10/1 高岡藩の道具展	10/3 古文書講座「初めての古文書教室」③ 10/12 伝統産業講習会(高岡漆器) 10/17 古文書講座「初めての古文書教室」④ 10/26 「呈茶の会ー博物館の松聲庵で抹茶を楽しみませんかー」
11月 11/1 常設展「開国」 11/1 高岡藩士日記展 11/1 高岡藩の道具展	11/7 古文書講座「初めての古文書教室」⑤ 11/21 古文書講座「初めての古文書教室」⑥ 11/30 郷土学習講座②「木曾義仲と巴御前について」
12月 12/1 常設展「開国」 12/1 高岡藩士日記展 12/1 高岡藩の道具展	
1月 1/1 常設展「開国」 1/1 高岡藩士日記展 1/1 高岡藩の道具展	
2月 2/1 常設展「開国」 2/1 高岡藩士日記展 2/1 高岡藩の道具展	2/1 館藏品展展示説明会①
3月 3/1 常設展「開国」 3/1 高岡藩士日記展 3/1 高岡藩の道具展	3/8 館藏品展展示説明会②

＜当館イベントに参加される方へ＞  
・上記イベントの日程や内容は変更となる場合があります。最新情報については当館ホームページやSNS等をご確認ください。

※上記の他に親しみむイベントも多数開催予定 (HP等を参照)

## ◆令和6年度 郷土学習講座 (全3回)

郷土高岡に関わるさまざまな話題について紹介いただく連続講座を開催します。

- ①演題: 「歴史地震に学ぶーとやまの災害とその教訓ー」  
講師: 高野 靖彦 氏 (富山県立伏木高等学校 校長)  
日程: 6月8日 (土) [申込開始: 5月18日 (土) 午前9時より]
- ②演題: 「前田利長の病と治療」  
講師: 池田 仁子 氏 (金沢市立玉川図書館近世史料館文化政策調査員)  
日程: 9月7日 (土) [申込開始: 8月17日 (土) 午前9時より]
- ③演題: 「木曾義仲と巴御前について」  
講師: 船見 幸広 氏 (小矢部市産業建設部 観光課 課長)  
日程: 11月30日 (土) [申込開始: 11月9日 (土) 午前9時より]

※とやま呉西圏域連携事業としても開催

いずれも、

- ・時 間: 午後2時～3時30分
- ・会 場: 当館新館3階講堂
- ・定 員: 60名 (先着順・要申込)
- ・受講料: 500円 (当館親しみむ会会員は300円)
- ・申込方法: 電話・FAX・メールいずれかの方法で、住所・氏名・電話番号・親しみむ会入会の有無をお知らせのうえ、お申し込みください。

※講師の肩書は、令和6年2月現在のものです。

## ◆令和6年度 古文書講座「初めての古文書教室」(全6講)

古文書は貴重な歴史の証言者です。郷土の歴史を再発見してみませんか? 今年度も、古文書解読初心者の方を対象とした古文書教室を開催します。

- ・日 程  
〔第1講〕9月 5日(木) 〔第4講〕10月17日(木)  
〔第2講〕9月19日(木) 〔第5講〕11月 7日(木)  
〔第3講〕10月 3日(木) 〔第6講〕11月21日(木)
- ・時 間: 午後2時～3時30分
- ・講 師: 当館・仁ヶ竹主幹
- ・会 場: 当館新館3階講堂
- ・定 員: 60名 (先着順・要申込)
- ・受講料: 2,100円 (当館親しみむ会会員は1,800円)
- ・申込開始: 8月6日 (火) 午前9時より開始 (定員に達し次第締切)
- ・申込方法: 電話・FAX・メールいずれかの方法で、住所・氏名・電話番号・親しみむ会入会の有無をお知らせのうえ、お申し込みください。



## ◆「呈茶の会ー博物館の松聲庵で抹茶を楽しみませんかー」

柔らかな日差しが降り注ぐ森の中の古いお茶室で、本格的なお茶席をお楽しみいただけます。古城公園へのお散歩がてら、どなたでもお気軽にお立ち寄りください。

- ・日 時: 4月6日(土)、10月26日(土)  
午前10時～午後3時  
(受付は午後2時30分まで)
- ・場 所: 当館茶室「松聲庵」
- ・参加料: 500円 (お菓子付)  
※茶券は当日受付にて販売 1日4,000円(税別)で利用可。
- ※一席に茶室内へ入室できる人数が限られているため、長時間お待ちいただく場合があります。



## ◆特別展「開山国師生誕750年記念 国泰寺宝物展」

高岡市太田の国泰寺(臨済宗国泰寺派大本山)は、嘉元2年(1304)に慈雲妙意(清泉禪師。1274～1345)が二上山中に開いた摩頂山東松寺を起源としている古刹です。令和6年(2024)は開山国師・慈雲妙意(清泉禪師)生誕750年の節目にあたります。本展では国泰寺に伝わる古文書等の資料を展示・紹介します。

- ・会 期: 7月27日(土)～10月6日(日)
- ・会 場: 当館新館企画展示室
- ・入館料: 無料
- ◇会期中のイベント

### ①講演会

- ・演 題 「越中の臨濟禪と国泰寺」
- ・講 師: 松山 充宏 氏 [射水市新湊博物館 主査 (学芸員)]
- ・日 時: 8月3日(土)午後2時～3時30分
- ・会 場: 当館新館3階講堂
- ・定 員: 60名 (先着順・要申込)
- ・受講料: 500円 (当館親しみむ会会員は300円)
- ・申込開始: 7月13日(土)午前9時より開始(定員に達し次第締切)
- ・申込方法: 電話・FAX・メールいずれかの方法で、住所・氏名・電話番号・親しみむ会入会の有無をお知らせのうえ、お申し込みください。

### ②展示説明会 (全3回)

- ・日 時: 7月27日(土)、8月31日(土)、9月28日(土) 各日午後2時～2時30分
- ・受講料: 無料 ・申込不要



- 開館時間 —  
午前9時～午後5時  
(入館は4時30分まで)
- 休館日 —  
毎週月曜日  
(月曜日が祝・休日の場合はその翌平日)
- 年末年始  
(12月29日～1月3日)
- 交通 —  
高岡駅から徒歩約15分
- 入館無料 —